



**「馬頭烏山線」が出発**

那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」の出発式が、4月5日、山村開発センター駐車場で行われました。「馬頭烏山線」は、3月末に廃止のJRバス「常野線」の代替バスとして町が運営するものです。

出発式には、那珂川町・那須烏山市の関係者、運行を委託された「やお観光バス」関係者などが参加し、大金伊一町長が「今後は安全、安心な運転をお願いしたいと思います」とあいさつ。来賓の大谷範雄那須烏山市長は「代替バスの運行により地域の復興、活性化につながることをしよう」と述べました。

式典終了後、参加者の皆さんは始発便に乗車し、JR烏山駅に向けて出発しました。

**ラーメンで「地産地消」を**

宇都宮市などのラーメン店4店で結成された「栃木県地産地消ラーメン研究会」が、那珂川町産の食材を使った新作ラーメンを考案し、4月7日、山村開発センターで試食会を行いました。

ラーメンは、イノシシの骨と那珂川産の鮎の焼干しでダシをとり、タレには馬頭高校水産科作成の鮭魚醤油を使用。具材には町内イノシシのチャーシューなどを乗せ、麺は県内産の小麦新品種を使っています。

この日は、同市内の「らあめん厨房どる屋」の落合泰知さんが約50食のラーメンを1食700円で提供。参加した皆さんは、スープの独特の味と香り、肉や麺の歯ごたえなどを楽しんでいました。（売上は大震災義援金に充てられました）



左が落合泰知さん



**環境小冊子「エコエコ大作戦」を贈呈**

那珂川町の環境のまちづくり推進会議と町内各小中学校、学官連携先である宇都宮メディア・アーツ専門学校との三者で作成を進めてきた「なかちゃん」と歩くの「エコエコ大作戦」が完成し、4月20日、馬頭西小学校で受渡しが行われました。

贈呈式では専門学校マンガアート科の代表3名が、4年生11名の一人ひとりに小冊子を手渡し、式が終了すると受け取った小冊子を見ながら、学生と小学生とで談笑していました。

今年度は5年生向けを制作する予定で、中学1年生向けまでを順次作成することになっています。

- 奇贈ありがやんのあそび**
- 福祉基金へ 10万円 益子実様（大山田下郷）
  - 図書館へ 5万円 阿久津實様（矢又）
  - 図書「名草の芽」1冊 福田包男様（谷川）
  - 美術館へ 5万円 阿久津實様（矢又）
  - 教育文化基金へ 10万円 益子実様（大山田下郷）
  - 郷土資料館へ 10万円 長山洋子様（さくら市）
  - 奨学基金へ 10万円 益子廣美様（健武）
  - 馬頭中学校へ 清掃用具5万円相当（自在ホウキ、拭き取りクロス、床用ワックス）ダスキン八溝 代表取締役 石川大樹様（馬頭）
  - 社会福祉協議会 善意銀行へ 八千円 匿名（438回）
  - 社会福祉協議会 振興基金へ 2万円 益子和弘様（健武 39回）
  - 社会福祉協議会 10万円 荒井和夫様（健武）
  - 社会福祉協議会 10万円 阿久津實様（矢又）
  - 社会福祉協議会へ 10万円 長山洋子様（さくら市）

**小中学校・幼稚園・保育園で入園・入学式**

満開の桜の下、各施設で入学式・入園式が行われました。式典では、一人ひとりの名前が呼ばれると、真新しい制服に身を包んだ新入生や新入園児の緊張した声が会場に響き渡りました。

新しい学校、幼稚園、保育園生活に早く慣れてたくさん友達を作り、楽しい毎日にしてください。

なお、各小中学校の一年生の人数は次のとおりです。

- ・馬頭小学校 46名
- ・馬頭東小学校 14名
- ・馬頭西小学校 5名
- ・小川小学校 26名
- ・薬利小学校 6名
- ・小川南小学校 8名
- ・馬頭中学校 90名
- ・小川中学校 55名

# 入学・入園 おめでとう

